

議 事 録

会議名	2021年度定時常任幹事会		
No.	常任幹事会-20210731	文責	根本 学
開催日時	2021年7月31日(土) 14時～15時	開催場所	マイ・スペース新宿三丁目ビッグスビル店1号室
出席者	15期：荒井耕一郎 18期：関俊夫 30期：根本学		
会議の目的	決議事項 第1号議案 第11期(2020年4月1日～2021年3月31日) 計算書類承認の件 第2号議案 第12期(2021年4月1日～2022年3月31日) 予算書類承認の件 第3号議案 理事15名選任の件 報告事項 第11期(2020年4月1日～2021年3月31日) 事業報告 第12期(2021年4月1日～2022年3月31日) 事業計画 第11期(2020年4月1日～2021年3月31日) 監査報告		

内容

議長・副議長が欠席のため荒井理事長が議長として選定された。

定刻に議長により2021年度定時常任幹事会の開催が宣言され、事務局より常任幹事109名のうち出席者3名、議決権行使書提出者79名、計82名の出席により、この常任幹事会が成立していることが報告された。続いて議事録作成を根本副理事長が担当することが承認された。

【決議事項】

■第1号議案 第11期(2020年4月1日～2021年3月31日) 計算書類承認の件

関副理事長より、添付資料④「収支計算書」、⑤「正味財産増減計算書」、⑥「貸借対照表」に沿って大要以下のとおり説明がなされた。

(1) 収支計算書【資料④】について

①収入の主なものは「今年度卒業生からの同窓会費」「寄付金」である。

・同窓会費は今年度より卒業生が35人学級140名と20名減少したため前期より減少した。

②支出の主なものは「若竹会寄付」「卒業生記念品」「常任幹事会開催費」「HP改修費」「会報制作費」「会議費」「事務局運営費」「通信費」である。

③予算と実績の差異の理由は以下のとおりである。

・コロナ禍対応で常任幹事会の書面開催を試みたが要件が整わなかったため、小規模の実開催に切り替えることとし再度招集手続を行ったため、郵送費が二重になり常任幹事会開催費が増加した。

・HP保守費は委託先からの請求が間に合わず次年度に繰り越しとなった。

・会議費は理事会、常任幹事会各1回の会場使用料である。

・通信費は予定していた「母校見学会・懇親会」の中止にかかる連絡費だが、メールでの代替連絡の実施や印刷費用が想定より少なかったことなどで予算を下回った。

(2) 正味財産増減計算書【資料⑤】は、基本収支計算書からの転記である。

(3) 貸借対照表【資料⑥】には65周年記念DVD(122セット)、70周年記念誌(200部)が貯蔵品として計上されている。

以上の説明の後、議長により、計算書類は適正であり法令及び定款に従い、同窓会の状況を正しく示している旨の監査報告書が代読され、続いて議長が本議案の賛否を議場に諮ったところ、全会一致で承認された。

■第2号議案 第12期（2021年4月1日～2022年3月31日）予算書類承認の件

関副理事長より、添付資料⑦「収支予算書」に沿って大要以下のとおり説明がなされた。

- （1）収入は「今年度卒業生からの同窓会費」「寄付金」を見込んでいるが、「寄付金」は70周年記念誌の申込み減少を想定し減額した。
- （2）支出は「若竹会寄付」「卒業記念品費」「常任幹事会開催費」「HP保守費」「HP改修費」「会報制作費」「会議費」「事務局運営費」である。
- （3）母校支援のための「若竹会寄付」は寄付収入の減少が想定されるため、前期の50万円から30万円に減額した。
- （4）「HP保守費」は前期未払分及び同窓会担当者から委託先への問い合わせ対応費を含めて増額した。
- （5）「HP改修費」「会報制作費」は前期予算と同額を設定した。
- （6）「会議費」はコロナ禍での会議開催数減少を想定し減額した。
- （7）「事務局運営費」は前期予算から登記費用分を除いた額を設定した。
- （8）前期に発生した同窓会懇親会中止案内のような臨時の通信が想定されないため「通信費」は設定していない。通常の通信費は「事務局運営費」で処理している。

以上の説明の後、議長が本議案の賛否を議場に諮ったところ、全会一致で承認された。

【報告事項】

■第11期事業報告、第12期事業計画報告の件

関副理事長より、第11期事業報告及び第12期事業計画について、添付資料⑧「第11期事業報告書」、添付資料⑨「第12期事業計画書」に沿って報告がなされた。

以上をもって本常任幹事会における報告及び全議案の審議を終了したので、議長は15時閉会を宣言した。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするために、本議事録を作成した。

以上